

げんでんふれあいギャラリー展示

い か だ ひろし
◆井加田 博 絵画展 4月1日(火)～4月6日(日)

当ギャラリーでは8回目の井加田 博 様による絵画作品展です。西洋の古典技法で描かれた人物画を中心に、作品を21点展示しています。

◆令和6年度「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」図画・ポスターの部入賞作品展
4月8日(火)～4月13日(日)(最終日は15:30まで)

はら ゆきお
青少年健全育成敦賀市民会議(会長:原 幸雄 様)主催の図画・ポスターの入賞作品展です。
「明るく楽しい家庭や学校生活」「住みよい町づくり」等をテーマに、敦賀市の小中学生や一般の方から募集した中から、入賞作品を45点展示予定です。

◆第18回粟野写真倶楽部 写真展 課題作品「街並み」 4月15日(火)～4月20日(日)

はらだ ひさし
粟野写真倶楽部(代表:原田 壽 様)の10名の皆さまによる写真展です。
「街並み」をテーマにした作品と、自由作品を30点展示予定です。

お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 9:30～16:30 休館日 12月29日～1月3日



げんでんふれあいギャラリーのホームページはこちら



げんでん LINE 公式アカウント=友達登録をお願いします=

当社では、LINE 公式アカウントの運用を2024年7月より始め、福井地区での当社イベント情報や敦賀発電所情報(以下①～⑤)などを発信しています。

是非、お友達登録をしていただき、最新情報をご覧ください。

①当社イベント情報、②広報紙、③放射線モニタリングデータ、④プレス公表情報、⑤敦賀原子力館案内

その他に、お友達登録の皆さまのお楽しみとして、スタンプカード(ショップカード)があります。
地域での当社イベントブースへの来場の他、敦賀原子力館、ふれあいギャラリー来場時に1ポイントを付与させていただきます。15ポイントでゴール到達となります。ゴール達成の方に特典を進呈いたします。



▲お友達登録(無料)はこちら

～当社施設をご見学しませんか～

当社では、広く原子力発電についてご理解を深め、関心を寄せていただくために、当社施設の見学会を行っております。交通手段がない20名以上の団体さまへは、必要に応じてバスの手配とバス代を補助いたします。また、ご希望に合わせて、日帰りで他施設等への立ち寄りがあります。

注) バス代補助額には限度があります。補助額を超えるバス代やお客様のご都合によるキャンセル料は、お客様負担になりますので、予めご了承ください。また、申込みの受付開始は、見学希望日の3ヶ月前からとなります。詳しくは、敦賀原子力館までお問い合わせください。

●実施期間 (右記を除く期間)・火曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始(12月29日～1月3日)
3,4号機建設予定地、敦賀総合研修センター、美浜原子力緊急事態支援センターについては、土日、祝日の見学はできません。
また、平日についても工事や訓練、研修の状況等により見学が出来ない日がありますので、申込時にお問合せください。

●見学できる当社施設
「敦賀原子力館」、「敦賀発電所構内外周」、「敦賀発電所3,4号機建設予定地」、「敦賀総合研修センター」、「美浜原子力緊急事態支援センター※」
※美浜原子力緊急事態支援センターは、見学人数に制限(10名/回)がありますので、複数回に分けて見学いただく場合があります。

敦賀原子力館 敦賀市明神町1番地(敦賀半島の先端部)
フリーダイヤル: 0120-44-9006 電話番号: 0770-26-9006
開館時間: 9:00～16:30
休館日: 火曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12月29日～1月3日)

お問合せ

本資料のお問合せ先: 日本原子力発電株式会社(略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL: 0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2丁目9-16



げんでん いんふおめーしょん 4月号

2025年4月3日

No.248



敦賀発電所キャラクター げん丸

1. 敦賀発電所の状況(2025年4月3日現在)

プラント(炉型)	状 況
1号機(沸騰水型) 	●2017年4月19日～ 廃止措置中 (廃止措置期間: 24年) ○2015年4月 営業運転終了 ○第6回定期事業者検査中(2024年3月27日～2025年5月中旬予定) ○建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事(2024年10月1日～) 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機(加圧水型) 	電気出力116.0万kW、1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量1923.0億kWh ●2011年8月29日～第18回定期検査中 敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の申請に向けた追加調査計画について 当社は、敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の申請に向け、至近で行う追加調査計画については、2025年3月末を目途に取りまとめを進めてまいりましたが、調査内容に万全を期すため、追加調査計画の検討を継続することとしました。追加調査計画がまとまり次第、地域の皆さま、関係者の皆さまへお知らせいたします。 当社としましては、引き続き敦賀発電所2号機の再申請、稼働に向けて取り組んでまいります。 (2025年3月31日 当社ホームページでお知らせ済み)

2. 敦賀発電所3,4号機準備工事の状況(2025年4月3日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。

敦賀発電所3,4号機計画については、地元の皆さまから大きな期待を寄せていただいております。こうした期待に応えるべく、引き続き国のエネルギー政策や安全規制に係る状況などを踏まえながら、実現に向けた取り組みを継続してまいります。



建設予定地の状況(2025年3月26日撮影)

3. トピックス

敦賀発電所 1 号機営業運転開始から 55 周年を迎えて

敦賀発電所 1 号機は、日本初の商業用軽水炉として 1970 年 3 月 14 日に営業運転を開始し、発電した電気が 100 km 以上離れた当時の大阪万博の開会式に送電されました。

今年は、敦賀発電所 1 号機が 55 周年を迎え、4 月からは大阪・関西万博が開催される節目の年となります。

また、敦賀発電所では、毎年 3 月 14 日を「原点に立ち戻る日」として、過去の教訓を風化させることなく、初心に帰り、日々の業務に取り組むこととしています。

今後も敦賀発電所では、過去の教訓を胸に、安全第一で業務を遂行してまいります。

上記を踏まえ、3 月 18 日から 3 月 23 日までの期間、げんでんふれあいギャラリーにおいて、『「敦賀発電所の歩み」～げんでん敦賀発電所 55 年 安全第一に地域とともにこれからも～』と題して、写真展を開催しました。

写真展では、敦賀発電所 1 号機建設当時の敦賀半島の風景や敦賀発電所 1 号機、2 号機の建設工事状況のパネル 47 点を展示するとともに、敦賀発電所 1 号機建設記録映像の放映を行いました。

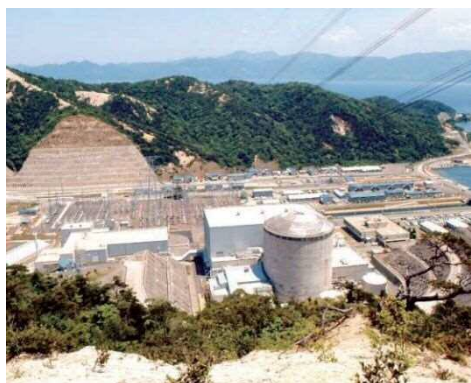
当社は、これからも感謝の気持ちを忘れずに、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めるよう努めてまいります。



写真展会場の様子



完成した敦賀発電所 1 号機：1970 年 3 月の様子



4. コミュニケーション活動

(1) げんでんアドバイザー@ネット会員のつどいを開催

3 月 13 日、敦賀総合研修センターにおいて「げんでんアドバイザー@ネット会員のつどい※」を開催しました。

第 1 部では、「敦賀発電所の近況」の説明を行い、たくさんのご意見や質問をいただきました。その後、敦賀総合研修センターの概要説明と施設見学を行いました。

第 2 部では、滋賀県彦根市の街並みを散策いただき、会員の皆さん同士の交流を深めていただきました。参加された方からは、「年 1 回、会員同士や原電社員と直接意見交換できることは有難い。」「原電の近況を把握できてとても良かった。」とのご感想をいただきました。

当社は、これからも、会員の皆さまとのコミュニケーションを図り、つながりを大切にしていまいります。

第 1 部【敦賀総合研修センター】



敦賀発電所の近況説明の様子

第 2 部【滋賀県彦根市】



施設見学の様子



街並み散策中の様子

※げんでんアドバイザーは、「エネルギーや原子力」について、ご意見をいただく皆さまのことです。
2006 年、げんでんアドバイザー@ネット（げんでんアドバイザーOB 会）を発足し、現在の会員数は 135 名です。

(2) 「つるが街波祭」に出展

3 月 15、16 日の 2 日間、北陸新幹線敦賀開業 1 周年を記念したイベント「つるが街波祭」が敦賀市中心市街地一帯で開催されました。

当社は、15 日にブース出展し、ご来場の思い出となるよう写真を撮って、当社ロゴ入りの「写真キーホルダー」にしてお渡ししました。写真キーホルダーを受け取っていただいた方からは、「良い思い出になります」などの声をいただきました。

当社は、これからも地域の皆さまとのふれあいを大切に、活気ある街づくりに協力してまいります。



当社ブースの様子

5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ

敦賀総合研修センターでは、2025 年度 30 コースの公開研修開催を予定しており、以下はお申込み期間間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>



敦賀総合研修センターのホームページはこちら

研修名	研修概要	研修期間	申込み期限
放射線管理入門コース	放射線・放射能に関する基礎知識や各種放射線測定器の原理と測定方法などについて、講義と実習により基本的なことを学びます。	5 月 29 日 (1 日間)	4 月 18 日
原子力入門コース	原子炉での核分裂など原子力発電の基本的原理を理解するとともに、原子力発電所で使われる代表的な機械設備と電気設備の概要などを学びます。 核分裂や連鎖反応など、原子力発電の概念を学びたい方にお薦めします。	6 月 3 日 ～ 6 月 4 日 (2 日間)	4 月 24 日
ヒューマンファクターコース	どんなに優秀な人でもヒューマンエラーから逃れることができません。人間の特性を知り、エラーを防ぐ対策を講じることが大切です。本研修ではヒューマンファクターの基礎知識（人間の基本特性や集団特性など）を理解するとともに、作業時のヒューマンエラーの防止方を学びます。 ヒューマンエラーとは人に起因する誤りのことであり、人為ミスとも呼ばれます。誰もが起こす可能性があるヒューマンエラーの防止方を学ぶことはとても有益です。広く一般の方にもお薦めします。 (2 日間のコースですが、1 日単位の受講も可能です)	6 月 4 日 【基礎】 6 月 5 日 【管理・事例】 (2 日間)	4 月 25 日
原子力エネルギーコース	エネルギー資源を海外からの輸入に頼っている我が国の現状を理解し、福島第一原子力発電所の事故後の地球温暖化への対応を含めた我が国のエネルギー政策について学びます。	6 月 6 日 (1 日間)	4 月 25 日
安全体感コース	高所作業や玉掛け作業、回転体への巻込まれなど作業の危険性や回転体に潜む危険を疑似体験することにより、安全意識の向上と危険回避能力の向上につながります。 原子力産業に関係する現場の他に一般の工場、工事現場で作業をされる全ての方への受講もお薦めします。	6 月 12 日 (1 日間)	5 月 2 日

6. 主な報道発表 (2025 年 3 月 4 日以降)

二次元コードから当社ホームページをご覧ください。

3 月 21 日



敦賀発電所の低レベル放射性廃棄物の輸送について

当社は本年 3 月、敦賀発電所の低レベル放射性廃棄物を日本原燃株式会社の低レベル放射性廃棄物埋設センター（青森県六ヶ所村）へ輸送します。
このため、低レベル放射性廃棄物専用の運搬船「青栄丸」が 3 月 23 日に敦賀発電所に入港します。
出港は、専用コンテナ 105 個（充填固化体のドラム缶 840 本）の積み込み作業等終了後の 3 月 27 日※を予定しています。なお、気象状況によって、輸送日程が変更になる場合があります。

※青栄丸は荒天が予測されたため、予定を変更し 3 月 26 日出港しました。

3 月 31 日



敦賀発電所 2 号機の新規制基準への適合性確認審査の申請に向けた追加調査計画について

本紙「1. 敦賀発電所の状況」に内容を記載しています。

3 月 31 日



組織の一部改正及び役員人事について

2025 年度経営の基本計画に基づき、円滑かつ着実に廃止措置を進めるとともに福井県の嶺南 E コースト計画における原子力リサイクルビジネスへ積極的に参画していくために、敦賀事業本部に「原子力リサイクルビジネス推進チーム」を設置しました。これに伴い、取締役及び執行役員の人事についても決定しました。